

岐阜県高山市シビックコア地区

平成15(2003)年8月29日策定

～新しいまちに伝統が息づく交流拠点づくり～ 17.8ha

基本方針

- 都市核の形成と中心市街地機能の強化
- 行政機能の集約化による利用者サービスと行政活動の向上
- 文化・福祉などの市民活動拠点の形成
- 交通結節点機能の向上と駐車場整備による歩行者流動の創出
- 都市環境形成のモデルとなる高山らしい都市の顔の形成



- 都市機能の集積
- 駅西地区の活性化
- 玄関機能の向上と歩行者ネットワークの形成
- 利便性の高い行政サービス拠点の形成



シビックコア地区に整備された官庁施設の概要



- 庁舎名称 (括弧書きは国有財産台帳口座名)
高山地方合同庁舎 (高山合同庁舎)
- 建築年次・規模構造
2020年・RC造 4階建
- 延床面積
約5,501㎡

【主な取組み】

- ・周囲環境と調和した外観デザイン、色彩計画
- ・周辺の歩道・特殊道路とつながりのある敷地内通路、広場を整備 等

主要施設

- ・高山地方合同庁舎
- ・高山市役所
- ・高山市民文化会館
- ・高山総合福祉センター 等

当時の関連都市整備事業

- ・高山駅周辺土地地区画整理事業
- ・ふるさとの顔づくりモデル土地地区画整理事業
- ・まちづくり総合支援事業 等

